

都路チャレンジ教室 小学生が張子絵付け体験と三春ダム見学

9月17日、都路公民館の第3回チャレンジ教室が開かれ、小学生18人が参加しました。

午前は郡山市の「デコ屋敷 彦治民芸」で三春張子面の絵付けに挑戦しました。講師の方に絵付けの方法を覚えてもらいながら、世界に1つだけのオリジナリティあふれる作品を作りました。午後は三春町の「三春ダム」を見学しました。子どもたちは普段入ることのできないダム内部に興味津々で、ダムの職員にたくさん質問していました。



大越まちづくり協議会 芸術と食欲の秋 大越まちづくり秋穫祭

9月29日、大越まちづくり協議会主催の「2019大越まちづくり秋穫祭」が大越武道館で行われました。

今年で9回目となる秋穫祭では、大越こども園のかわいい遊戯や、大越小・中学校による合唱、船引高校の躍動感あふれるよさこいなどが披露されました。各家庭で育てた「ひまわりの種」を福島ひまわり里親プロジェクトへ贈呈し、感謝状をいただきました。また、約300人の来場者は、老人クラブの踊り、親善カラオケ会などのステージを楽しみ、無料でふるまわれた手打ちうどんやきなこ餅などの秋の味覚を満喫しました。



発明工夫展 ひらめき・アイデアを形に

9月28日・29日の2日間、第8回田村市発明工夫展が船引公民館で開催され、市内各小・中学生の方々から出品のあった32点の作品が展示されました。

入賞作品・県出品作品は11月16日（土）から17日（日）まで郡山市労働福祉会館で開催される第65回福島県発明展へ出品されます。

各部門の最優秀賞受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 小学生低学年の部 新田 悠（常葉小）
- 小学生高学年の部 藤田 洋子（常葉小）
- 中学生の部 猪狩 来騎（大越中）

新田 悠さんの作品「スプラッシュボブ」

【工夫点】 スポンジと洗剤スプレーを直接つなげて一緒にすることで、立った状態で楽にお風呂掃除ができます。

藤田 洋子さんの作品「長生きしてね！ ランチョンマット」

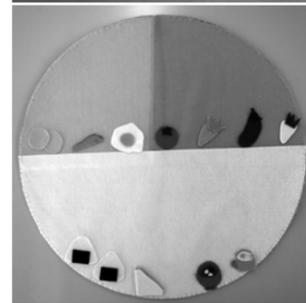
【工夫点】 栄養のバランスが一目で分かるようにランチョンマットを色分けし、そこに当てはまるように食事を置くことで栄養の偏りをなくします。

猪狩 来騎さんの作品「肘置き二段構えチェアー」

【工夫点】 肘置きを前に持つことで腕をまっすぐに伸ばして作業を行うことができ、負担を軽減させることができます。



◀新田悠さんの作品



◀藤田洋子さんの作品



◀猪狩来騎さんの作品

子ども会 滝根で子どもたちが魚つかみ

9月16日、滝根B&G海洋センターの今年度閉館日に、子ども会事業による魚つかみ大会が行われ、町内の子どもたち55人が参加しました。

プール内に放流されたいわなは、すばしっこくなかなか捕まりませんでしたが、子どもたちは元気いっぱいいわなを追いかけて、今年度最後のプールを楽しんでいました。



高齢者学級 各地区公民館で学び深める

各公民館で高齢者学級が開かれています。

【滝根公民館 あぶくま大学】

9月27日第4回学習会「現場学習・陶芸体験」が開催されました。36人の学級生が参加し、会津本郷焼の窯元にて磁器の手びねり・絵付け体験を行いました。

学級生は作った器をどのように使うか話しながら、それぞれの作品を作りあげ、3カ月後の焼き上がりを楽しみにしていました。



▲あぶくま大学



▲福寿草大学

【都路公民館 福寿草大学】

9月12日、都路公民館主催の福寿草大学第2回定例講座に18人が参加しました。

参加者は、白河市の「佐川だるま製造所」でだるま絵付け体験をしました。白河だるまの歴史や絵付けの方法を学んで制作し、縁起もののだるまを仕上げました。その後、同市の「千駒酒造」の酒蔵を見学しました。社長直々に酒造の歴史や酒造りへの熱い思いを説明いただきました。美味しいお酒の試飲もして、楽しく学んだ講座でした。

【船引公民館 幸せのつどい】

10月4日、北区幸せのつどいの震災復興視察が行われ、会員28人が参加しました。

相馬福島道路、相馬市伝承鎮魂祈念館、松川浦大橋などの視察・見学をしました。震災の地では、故人のめい福を祈り、相馬市伝承鎮魂祈念館で、当時の状況を学びました。

参加者からは「災害の復興などに触れて、知ることの大切さを学んだ。」などの感想がありました。



▲幸せのつどい